

第3回 松山市都市再生緊急整備地域準備協議会 議事録

1. 日 時：令和6年1月19日(金)
午後3時30分～4時5分
2. 場 所：松山市役所 本館11階 大会議室
3. 出席者紹介
 - ・司会より出席者の紹介
4. 議事（1）第2回準備協議会での意見と回答
【事務局より議事（1）について説明】

○羽藤座長

- ・前回、「ビジョンはこれでいいのか」「若者に着目すべきではないか」など、様々な意見が出ていた。それに1つ1つ対応していただいた結果が、今のご説明にあったように思う。
- ・ご意見ある方はおられるか。もしあれば是非と思うが、いかがか。
- ・個別のコメントに対して、整合を取りながら修正するのは大変だったと思う。名称等についても、きっちりと対応していただいて、修正ができているように思う。
- ・それでは内容についてお認めいただいたということで、議事2に進めさせていただければと思う。

5. 議事（2）区域の素案とりまとめについて
【事務局より議事（2）について説明】

○羽藤座長

- ・当初「道後温泉を含めたら」などの意見があったが、資料のように設定させていただいたということである。
- ・城山公園を囲むような形で、JR松山駅、そして松山市駅を含みつつ、飛び地的に県民文化会館とその向かいの道路を挟んだ土地を含んでいる。ここを都市再生緊急整備地域の素案という形で定めさせていただければと思うが、よろしいか。
- ・これもかなり議論を進めてきて、皆さん一致で、お認めいただいたということで進めさせていただければと思う。

6. 議事（3）地域整備方針の素案とりまとめについて

【事務局より議事（3）について説明】

○羽藤座長

- ・具体的な目標についての説明であったわけだが、基本的には前回委員の皆様からいただいた意見に対応して、修正・ブラッシュアップした内容をご説明いただいたものとお考えいただければと思う。意見に対する対応をご確認いただいて、もし追加的に「こうした方がいいのではないか」という意見があれば、是非賜れればと思うが、いかがか。
- ・だいぶ直していただいているので、問題ないと思っている。もし意見が無いようなら、内閣府の真田委員から総括的なコメントをいただけると、皆さんもわかりやすいのではないかと思う。真田委員、いかがか。

○真田委員

- ・他地域の地域整備方針と比較すると、しっかりと書き込んでいただいたと感じている。
- ・そういった意味でまとめていただいた市の皆さん、それからご意見を出していただいた関係の皆さんに対して、有難く感じている。

○羽藤座長

- ・前回、結構意見が出て、「活発だな。対応が大変だな」と思っていた。「かなり誠実に対応いただけて、きっちりとした内容になった」という講評的なコメントを真田委員からいただいたと思う。
- ・何か意見がある方はいらっしゃるか。

○田中委員

- ・前回、指摘したところが、しっかりとまとめられていて、非常に良い形になったと思う。
- ・1点だけ補足させていただければと思う。この内容自体は非常に良いと思っていて、折角良いものができたので、それを実際に使ってもらえる形で整備が進むというのが、1番大切なことだと考えている。
- ・委員からのコメントの「中心市街地についての市全体のビジョンどうするか」や、当初とはまた違うところが出てくると思う。中心市街地活性化協議会でも同じようなテーマを議論していただいていると思うので、そういったところとも連携しながら、是非この計画を実行に移す、これからは本当に大切なところと思う。その辺りのフォローアップも是非考えていただければと思う。

○羽藤座長

- ・確かにおっしゃられる通りで、絵に描いた餅になってはしょうがない。フォローアップというところで、いろんな場でこの計画を周知していく、あるいは具体的にどんな投資を我々は期待しているのかというメッセージを、フォーラムなどを使いながら、徹底的に刺激していく。そういうことがないと、投資に繋がっていかないというご意見、非常に的確なコメントだと思うので、是非事務局の方でも、そうした周知を検討いただければと思う。
- ・これでご了承いただけそうだが、総括して何か事務局からコメントを賜ればと思う。

○事務局（岡田主幹）

- ・皆様、熱心に協議いただいて、ありがとうございます。
- ・第2回が終わり、この場に至るまでに、各委員や担当部局の方々とも様々な意見交換させていただき、とりまとめることができた。まず御礼を申し上げたい。
- ・先ほど、田中委員からあったように、これはまだ始まっていないとっていて、松山市は来年度の都市再生緊急整備地域の指定を目指している。そこからが本当のスタートで、作って終わりではいけないので、フォローアップも含め、しっかりとやっていきたいと思っている。
- ・準備協議会としては、今回のとりまとめで役割として一旦、目途を付けると思うが、松山市も様々な協議会があるので、そういった場で是非提示して進めていけたらいいと思っている。

○羽藤座長

- ・現場のこともよく分かった上で、丁寧に修正いただいて、本当に感謝申し上げる。
- ・委員の中には銀行関係の方がおられると思うが、投資というところに向けて、松山市とタッグを組んでいただいて、「これを契機にとにかく投資を活発化させるんだ」という意思を持って、今後の活動に繋げていく、認められてスタート切ったら是非お願いしたいと思う。
- ・準備協議会としては、一旦これで役割を終えるという話が事務局からあったが、この先があるということを是非ご認識いただいて、引き続きご協力いただければと思う。
- ・それではこれで地域整備方針の素案のとりまとめ、ご了承いただけたということで、進めさせていただければと思う。
- ・それではその他ということで、政令指定までのスケジュール、重要なところだと思うので、これについての説明をお願いします。

7. その他

【事務局より政令指定までのスケジュールについて説明】

○羽藤座長

- ・都市再生緊急整備地域の政令指定は、令和6年度の何月ぐらいなのか。

○真田委員

- ・昨年度の実績で申し上げますと、夏から秋にかけてぐらいに政令を改正している。毎年度そのようなスケジュールで進めているので、令和6年度も夏から秋ごろを目指して手続きを進めて参りたいと考えている。

○羽藤座長

- ・地域指定を受けることは、松山市として非常に大きなことで、この3回の議論に渡ってお願いしてきた基本的なビジョンがこれでまとまったということである。これを骨子にして、松山を大きく更新していくという基本方針が本日概ね決定したということなので、これをスケジュールに乗せて、内閣府と連携しながら、松山市の方で地域指定というところまで、こぎ着けていただければと思う。
- ・スケジュールや全体通してでも構わないが、何かご質問ある方はおられるか。

○石井委員

- ・皆さん、ご協力いただきありがとうございました。
- ・約1年というところで、候補地域の指定からまとめあげることができた。全国でも最短に近いような、4年ぐらい掛かっている自治体もある。
- ・皆さんのご協力の下、スピード感を持って、素案が決定できたので、御礼を申し上げます。

○羽藤座長

- ・すごく重要なコメント。
- ・都市競争という言葉があるが、これだけのスピード感を持って指定というところにこぎ着けたのは、ここにおられる委員の方の忌憚ないご意見と、それに応えていただいた事務局のご尽力のおかげと思う。改めて感謝申し上げたい。
- ・それでは事務局にお戻しさせていただく。

8. 閉会